

動物との共生を考える連絡会&ヒューマン・ワイルド・インターナショナル（HSI）共催  
法改正に向けた取り組み

## 国際基準の動物福祉を考える

～動物愛護から、科学ベースの動物福祉へ～

昨今、世界各国の動物関連の規制は科学ベースの動物福祉を根幹としていますが、日本の現在の動物愛護法は、必ずしも明瞭な科学的アプローチを基盤としておらず、国際基準と足並みが揃っていないのが現状です。また、世界中の先進国のほとんどが、実験動物、農業動物、展示動物等、愛玩動物以外の動物も徹底して網羅する包括的な動物保護の規制を設けているのに対して、日本の動物愛護法はペット法としての位置づけが強いという印象があります。

今回、動物福祉の専門家として有名なアンドリュー・ローワン氏を招聘し、2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向けて、日本も世界水準に足並みを揃えるべく、実験動物、農業動物、展示動物等、あらゆる動物の福祉の動向と課題について取り上げ、できるだけ感情的な視点を避け、より科学的な視点で国際基準となっている「動物福祉」への転換と動物福祉ベースのアプローチについて皆様と勉強していけたらと考えています。

動物福祉をクリアに学べる良い機会ですのでどうぞ奮ってご参加ください。

開催日時：平成30年2月12日(月祝) 14:00～16:00  
(13:30より受付)

開始)

開催場所：アルカディア市ヶ谷（私学会館） 6階『阿蘇』

講師：アンドリュー・ローワン氏；米国動物福祉団体 HSUS  
(Humane Society of the United States) の最高科学責任者

通訳：山崎恵子氏

定員：150名

参加費：無料

対象：どなたでも

◆問い合わせ・申込み：(公社)日本動物福祉協会◆

HP (<http://www.jaws.or.jp/>) の「セミナー・イベント情報」のお申込みフォームよりお申込みください。

もしくは、電話(03-6455-7733)または、Fax(03-6455-7730)にてお名前(ふりがな)・ご所属・緊急連絡先をお知らせください。

## 会場へのアクセス



■所在地 〒102-0073 東京都千代田区九段北4-2-25  
TEL:03-3261-9921 FAX:03-3261-9931

■交通のご案内

- 地下鉄 有楽町線・南北線 市ヶ谷駅 (1 または A1)出口
- 地下鉄 新宿線 市ヶ谷駅 (A1 または A4)出口
- JR 中央線(各駅停車) 市ヶ谷駅



■所要時間  
東京まで 14 分、新宿まで 10 分、新橋・汐留まで 21 分、渋谷まで 15 分、秋葉原まで 9 分  
\* 平日午後の市ヶ谷駅からの平均的所要時間

### 「動物との共生を考える連絡会」について

1997年「動物との法律を考える連絡会」として設立し、2000年に「動物との共生を考える連絡会」に改称。「人と動物が共に幸せに暮らせる社会づくりを目指す」という趣旨に賛同した団体・法人・個人の連合体であり、「動物の愛護および管理に関する法律」を国民に周知し、同時にこの法律をより良いものに改正するために、管轄官庁や行政自治体、国会議員などへのロビー活動などを行う連合体です。

幹事団体

(公財) 日本動物愛護協会

(公社) 日本動物福祉協会

(一社) 家庭動物愛護協会

NPO 自然と動物を考える市民会議

日本捨猫会

ペット研究会「互」

動物との共存を考える会

学校法人 ヤマザキ学園

学校法人 国際総合学園 国際ペットワールド専門学校

ウェブサイト - <http://www.dokyoren.com/>

### 「ヒューメイン・ソサイエティー・インターナショナル(HSI)」について

HSI 及びそのパートナー団体は、世界最大級の動物保護団体であり、約 20 年にわたり、科学、アドボカシー、教育及び実践プログラムを通して、世界中のあらゆる動物の保護に取り組んできました。コンパニオン・アニマルや野生動物以外に、実験動物や産業動物の福祉の向上にも取り組んでいる数少ない動物保護関連の国際 NGO です。現在はオーストラリア、ベルギー(EU 事務局)、カナダ、コスタリカ(中南米事務局) インド、南アフリカ、イギリス、ベトナム及びアメリカ(HSUS)に事務局があります。

2015 年に法改正に向けて日本の実験施設における実験動物の境遇改善のため、「動物との共生を考える連絡会」と協力体制を整えました。

ウェブサイト - [hsi.org/endanimaltesting](http://hsi.org/endanimaltesting) (英文のみ)